

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
平成26年度契約監視委員会（第4回）議事録

1. 日 時 平成27年3月18日（水） 10:00～12:00
2. 場 所 農研機構 特別会議室
3. 出席者 木村委員長、小林（保）委員、高橋委員、松沼委員
前島委員、西山委員、小林（一）委員

4. 議 題

（1）農研機構からの報告・提案

- ① 前回委員会での要請に対する報告
- ② 随意契約、一者応札・応募の点検について

（2）契約の見直しの適正性の審議・検証等

- ① 競争性のない随意契約（14件）（平成26年7月～平成26年9月）
競争性のない随意契約（9件）（平成26年10月～平成26年12月）
- ② 一者応札・応募案件（49件）（平成26年7月～平成26年9月）
一者応札・応募案件（67件）（平成26年10月～平成26年12月）

（3）その他

5. 議事概要

上記議題について事務局からの説明後、審議が行われた。主な内容は以下の通りであった。

（1）農研機構からの報告・提案

① 前回委員会での要請に対する報告

・前回委員会で意見のあった「郵便入札、複数年契約の効果について再度整理し別途報告」について、再度整理したところ4件が複数者対応となった。内容としては、労働者派遣契約1件、健康診断契約2件、設備点検契約1件であった。

複数者となった理由としては、契約要件の緩和や契約担当者による入札参加への呼びかけを行ったことが複数者参加への理由です。

（2）契約の見直しの適正性の審議・検証

① 競争性のない随意契約

・競争性のない随意契約について審議が行われ、今後一般競争に移行すべきとされた案件はなかった。

② 一者応札・応募案件

・一者応札・一者応募に関して入札方法、不参加者へのアンケート調査、予定価格の積算などに関し審議が行われた。

委員より予定価格と入札額が1円単位まで同額になる事に違和感を感じることから次回までに落札率100%になる要因を分析の要請があった。

以 上